

田村太郎 (たむらたろう)

一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事



兵庫県伊丹市生まれ。阪神大震災直後に外国人被災者へ情報を提供する「外国人地震情報センター」の設立に参加。同年10月、「多文化共生センター」への組織変更に伴い事務局長に就任。04年3月まで代表を務めた。多文化共生センターは06年度より地域ごとに独立して活動を継続している。

05年度は自治体国際化協会参事として多文化共生事業を担当。また総務省「地域における多文化共生推進研究会」構成員として、06年3月に同省がまとめた「多文化共生推進プラン」の策定に参画するなど、外国人が直面する課題対応のための地域社会変革の取り組み作りを提案し続けている。

07年に「ダイバーシティ研究所」を設立。代表として企業の社会責任や自治体施策を通じたダイバーシティの推進に活動を広げた。また東日本大震災直後に内閣官房企画官に就任し、現在も復興庁・復興推進参与として東北復興にも携わる。

共著に『好きなまちで仕事を創る』『多文化共生キーワード事典』『自治体施策とユニバーサルデザイン』『阪神大震災と外国人』などがある

【その他の主な役職】

(特) 多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事

(特) 神戸まちづくり研究所 副理事長 など

<多文化共生に関する主な社会活動>

- 外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議「外国人との共生社会の実現のための有識者会議」構成員 (2021年)
- 総務省「多文化共生の推進に関する研究会」構成員 (2005年～)
- 京丹後市「多文化共生推進プラン策定委員会」アドバイザー (2014年～)
- 世田谷区「多様性を認め合い男女共同参画と多文化共生を推進する条例」審議会委員 (2018～21年)
- 山口県「多文化共生推進プラン策定委員会」アドバイザー (2023年)
- 関西経済同友会「ダイバーシティ、イクイティ&インクルージョン委員会」委員長代行 (2023年) など